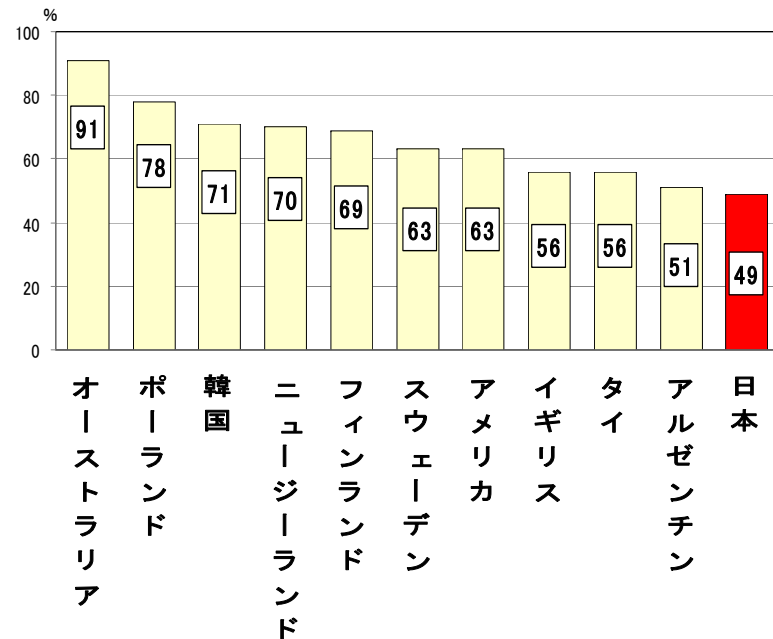


日本の進学率は国際的に見て低水準

【各国の大学進学率の比較(2008年)】



UNESCO Institute for Statistics "Global Education Digest 2010 Comparing Education Statistics Across the World" Table 7を基に作成 (ISCED 5Aの値)

【大学院学生数の国際比較】

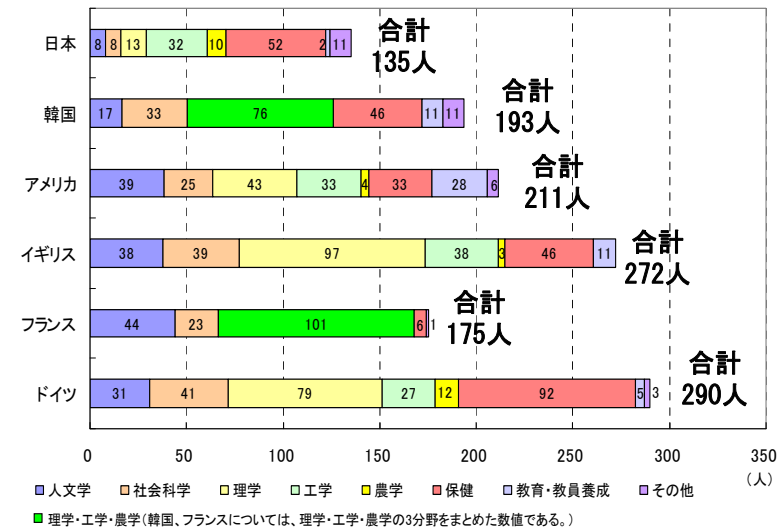
人口千人あたり数	
日本	2人
韓国	6人
アメリカ	9人
イギリス	8人
フランス	8人

(教育指標の国際比較 平成23年版)

国際的に見て日本の大学院(博士課程)は小規模

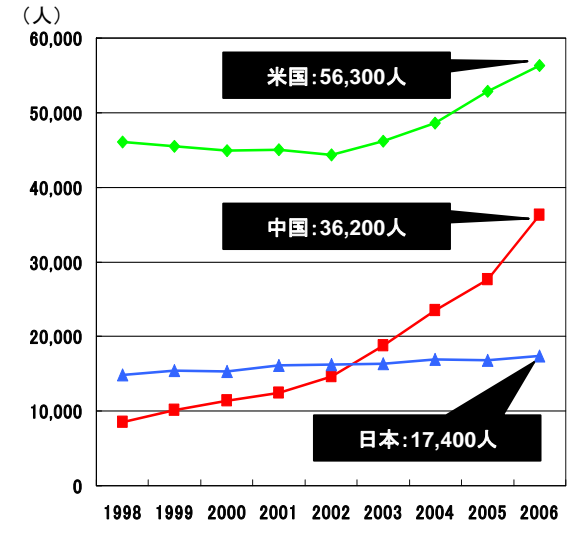
諸外国では博士号取得者を増加させ、優秀な人材獲得競争が激化。他方、日本の博士号取得者は少なく、近年、進学者が減少。

【人口100万人当たりの専攻分野別博士号取得者(2007年)】



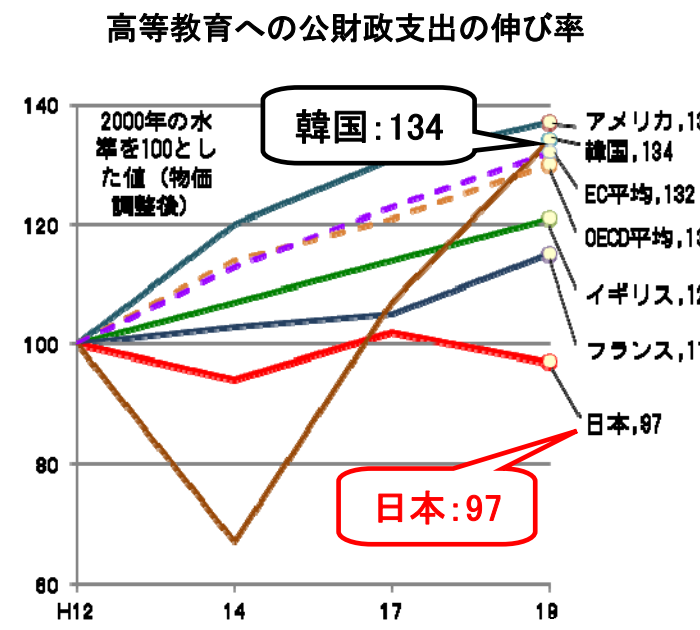
(教育指標の国際比較 平成22、23年版)

【博士号取得者数(全分野)の年度推移】



(NSF Science and Engineering Indicators 2010より作成)

諸外国が高等教育投資を強化する中、日本は減少



日本の高等教育への公費投資はアメリカの1/6

高等教育への投資の対GDP比

	日本	アメリカ
公費負担	0.5%	1.0%
私費負担	1.0%	1.9%
うち家計	0.76%	0.85%
民間	0.24%	1.05%
合計	1.5%	2.9%

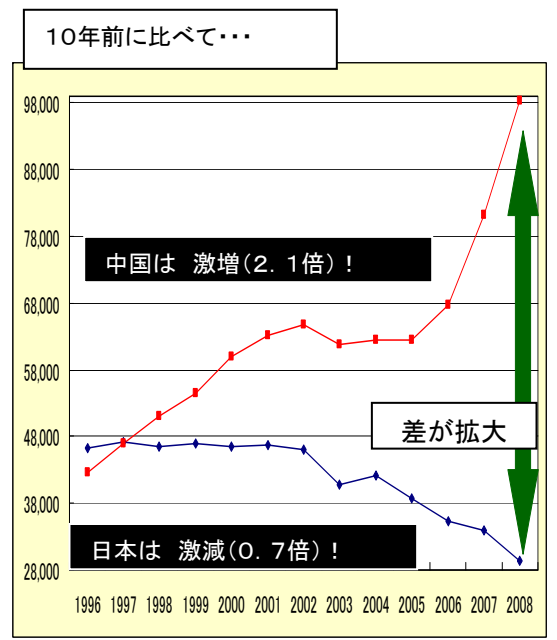
※GDP 日本:アメリカ=1:3

世界大学ランキングで日本大学の順位が低下 ～指標の変更により「高等教育における財政削減」と「国際化の遅れ」が順位低下に影響～

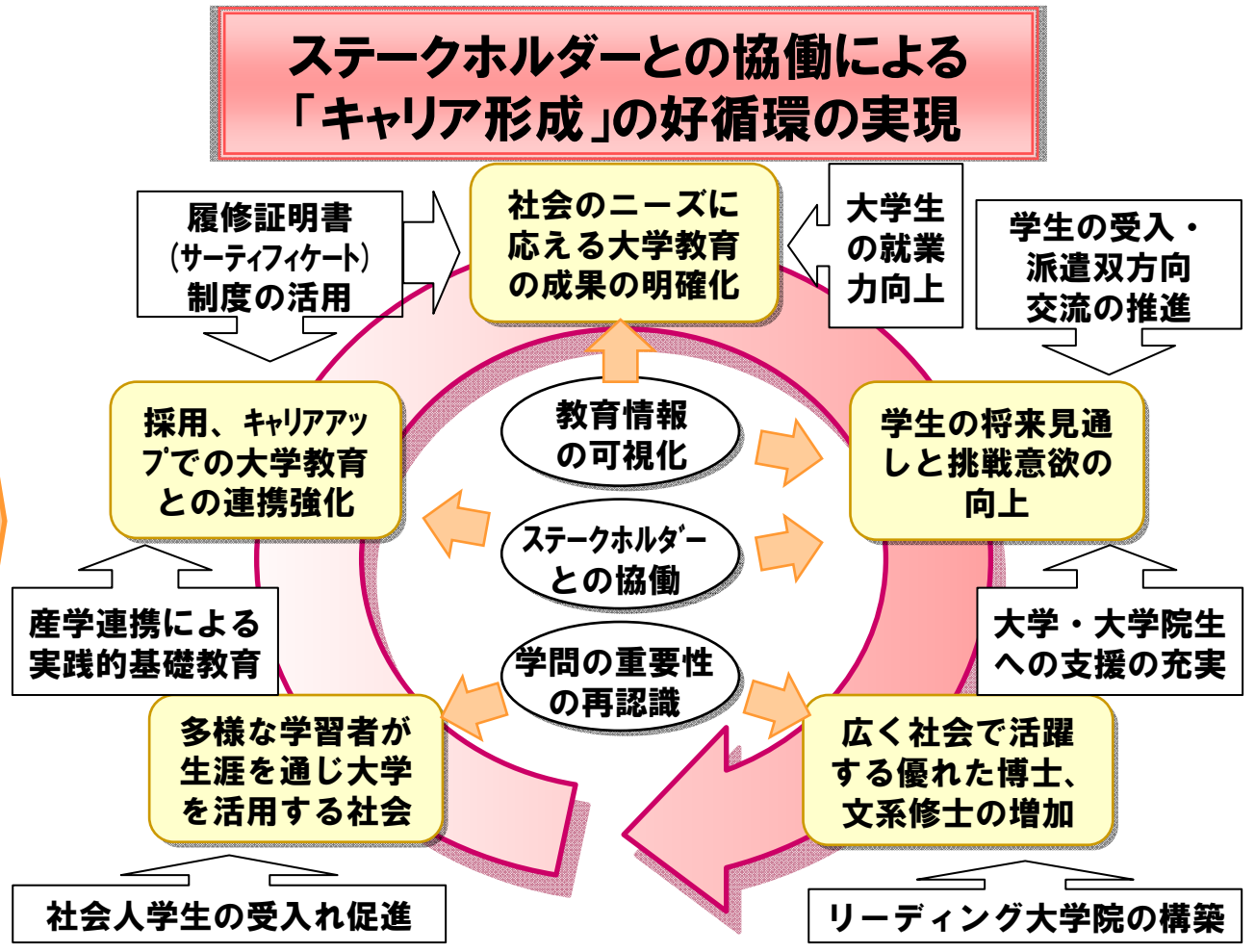
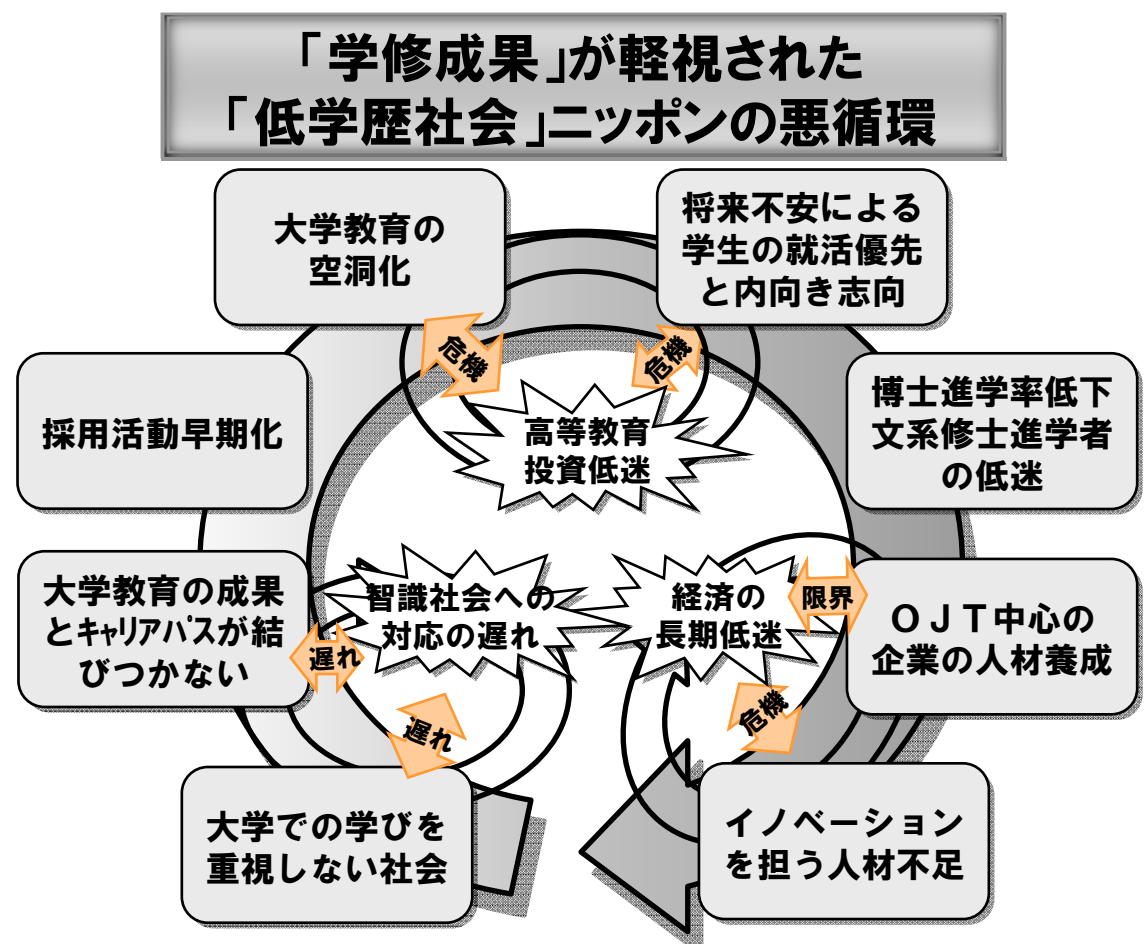
大学	2009 THE&QS	2010 THE	旧基準	
			2010 QS	
東大	22	26	24	↓
香港大	24	21	23	↗
京大	25	57	25	→
香港科技大	35	41	40	↓
阪大	43	130	49	↓
北京大	52	37	47	↗
東工大	55	112	60	↓
韓国科技院	69	79	79	↓
浦項大	134	28	112	↗
中国科技大	154	49	154	→

Times Higher Education "World University Rankings" (教育指標の国際比較 平成21年版)

米国への長期留学者数の推移 日中比較～学生の内向き思考～



産学の対話・連携・協働による人材育成の「悪循環」から「好循環」への転換



- 主に大学界への期待
1. 社会ニーズを踏まえた実践的な教育の強化
 2. グローバル化に対応した人材育成の強化
 3. 学生の質の保証の徹底
 4. 教員の教育力の向上や教育実績に対する評価の確立

- 主に産業界への期待
1. 学修成果の尊重と質の保証を前提とした博士（理系）、修士（文系）の積極的な採用
 2. 採用活動の早期化・長期化の是正
 3. インターンシップ受入れ、PBL、実践的な教育等への協力・アドバイスの強化
 4. 学問の重要性の再認識
 5. 博士等の高度人材の循環型のキャリアモデルの開発